

参考1 算定方法のまとめ

(1) ガスの生産時に排出がある場合

排出形態	算定方法	排出係数	活動量
HCFC 22 の生産に伴う副生 HFC 23 の排出	$[活動量] \times [排出係数] - [処理量]$	単位 HCFC 22 生産量当たりの HFC23 排出量	HCFC 22 の生産量
HFC、PFC および SF6 の生産に伴う排出	$[活動量] \times [排出係数]$	各種ガスの単位生産量当たりの排出量	各種ガスの生産量

(2) 主にガスの使用時に排出がある場合

(洗浄・溶剤およびドライエッチング・CVD クリーニング用途)

排出形態	算定方法	排出係数	活動量
溶剤、洗浄剤の使用に伴う排出	$[使用量] - [回収・処理量]$	設定しない。	
ドライエッチング・CVD クリーニングに伴う排出	$[活動量] \times [排出係数] - [回収・処理量]$	単位ガス使用量当たりの排出量	ガス使用量

(3) 主に製品の使用時(ガスの放出時)及び廃棄時に排出がある場合

(噴霧器・消火器用途)

排出形態	算定方法	排出係数	活動量
噴霧器の使用及び廃棄に伴う排出	$([当該年度の購入した噴霧器中のガス量] + [当該年度の前年度に購入した噴霧器中のガス量]) \times 係数(0.5)$	設定しない。	
消火器の使用及び廃棄に伴う排出	$[現在ある消火器に含まれているガス量] \times 係数(0.05)$	設定しない。	

(4) 主に使用製品のライフサイクルを通じて排出がある場合

(冷媒、発泡、及び電気絶縁用途)

排出形態	算定方法	排出係数	活動量
製品の製造時	$[活動量] \times [排出係数]$	単位ガス封入量当たりの排出量	ガス封入量
" 使用時	$[活動量] \times [排出係数]$	単位ストック量当たりの排出量	使用されている製品のガス封入量の総和(ストック量)[注]
" 点検時 (電気絶縁用途のみ)	点検に伴い排出されたガス量の総和	設定しない。	
" 廃棄時	$[廃棄される製品のガス封入量の総和] - [回収・処理量]$	設定しない。	

[注]ただし、自動車用エアコンディショナーの場合は、保有する総台数となる。